



足寄町立足寄小学校 学校便り (第 239号)

令和6年7月22日(月)

大地



足寄町立足寄小学校
電話 25-2114
FAX 25-4904
発行者: 大宮 秀夫
編集者: 橋本 健

足寄小学校「あ・い・う・え・お」あいさつ 一生けん命 美しい学校 えがお 思いやり

子どもの意見に真剣に耳を傾ける大人の姿勢を

校長 大宮 秀夫

先日、休み時間のこと、校長室に5~6人の5年生が入ってきて「校長先生、話を聴いてもらっていいですか?」と。

- ・グラウンドの遊具にシーソーを新たに増やしてほしい。
- ・ターザンロープ、鉄棒、うんていは、低学年や運動が苦手な人にとっては遊びづらい。
- ・ブランコのほかに、座るタイプの遊具があれば、もっとたくさんの方が外で元気に遊ぶことができる。



など、学校生活で気づいたことを要望として伝えに来てくれたのです。私は、自分のことだけではなく、学校みんなのことを考えた意見だと感じ、よく考え、しっかり伝えてくれた5年生の姿に感心しました。

その数日前、足寄町議会文教委員の6名の町議さんが学校に訪問されました。給食試食や授業参観、6年生との意見交換をしました。町議さんたちは、子どもの意見や要望にしっかり耳を傾け町政に生かそうという姿勢で対応してくださいました。その経験が、今回の5年生の行動につながったのかもしれないと感じています。真剣に話を聴く大人の姿勢が大切だと感じた出来事でした。

子どもが意見を表明しやすい学校づくり

- 安心・安全な環境の確保 : 子どもたちが自分の意見を自由に表現できる、安心できる環境づくりに心がけます。
- 意見を尊重する文化の醸成 : 子どもたちの意見を尊重し、それを大切に扱う文化を学校全体で育てます。
- 意見表明の機会の提供 : 日常的に子どもたちが意見を言い合える機会を設けるようにします。
- 意見の反映 : 子どもたちの意見を具体的な学校生活に反映させることで、子どもたちは自分の意見が価値あるものであると感じ、自己肯定感をもつことができます。
- フィードバックの提供 : 子どもたちの意見がどのように反映されたかを明確に伝えることで、子どもたちは自分の意見が尊重されていると感じることができま



子どもが意見を表明しやすい学校づくりは、①自己表現の向上②自尊心の育成③批判的思考の発展④社会的スキルの強化⑤問題解決能力の向上など、自信をもって社会に参加し、自分の人生を主導する力を育てるのに役立つとされています。

ご参観ありがとうございました

7月11、12日の参観日には多数の保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。子どもたちの様子を見ていただいたり、レクに参加していただいたりして、4月から様々なことに取り組んできて成長した姿がご覧いただけたかと存じます。ご多用の中、ご都合をつけて来ていただいたご家庭は、お子様がとても喜んだことと存じます。今後も教職員一同、生き生きと学び、「あたたか、その気にさせる」教育活動をキーワードにして、「地域とともに歩む学校」を目指してまいりますので、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。



1年1組「親子レク」



2年1組「水のかさ」



3年1組「暗算」



3年2組「暗算」



4年1組「親子レク」



5年1組「マグコットを作ろう」



5年2組「マグコットを作ろう」



6年1組「天皇中心の国づくり」

8月主な行事

7/29~8/1

チャレンジクラブ

11日(日) 山の日

12日(月) 振替休日

13日(火)

14日(水) } 学校閉庁日

15日(木) }

22日(木) 2学期始業式

23日(金) 読み聞かせ(2年)

スクールバス乗車指導

26日(月) 教育実習開始

28日(水) 移動図書

体力向上を目指して



7月5日(金)に4~6年生が体力テストを行いました。今年も教育委員会のご協力をいただきながら、ソフトボール投げの計測などに取り組みました。今回の結果を分析し、今後は、体育の授業や運動習慣の指導に活用してまいります。

夏休みも早寝・早起き・朝ごはん

来週の火曜日から、30日間もの長い夏休みが始まります。長期休業中は生活のリズムが変わることで体調をくずしてしまうことがありますので、引き続き「早寝・早起き・朝ごはん」を続けていただきますようよろしくお願いいたします。

また、休み中に子どもたちの事故等の情報がありましたら、学校へご一報いただきますようお願いいたします。(25-2114)

なお、8月13日(火)~15日(木)は学校閉庁日となっております。緊急の連絡がある場合は足寄町教育委員会(25-3188)にお願いいたします。